



浜松市

平成23年度 外部評価資料

資料番号	事業名	所管課
3-5	観光施設運営事業	観光交流課

事業シート2

課コード: 001705000
担当組織: 観光交流課

作成日: 平成23年5月30日
責任者: 金子 達也

計画コード	基本政策	課	政策	目	事業	予算コード	款	項	目	事項	款	項	目	事項
	01	04	0107	01	010702		31	31	36	10				

事業名: 観光施設運営事業

事業費 (予算) (単位:千円)	22年度	23年度	比較	人工 (正規職員) (単位:人)	22年度	23年度	比較
	188,534	203,799	15,265		2.0	3.0	1.0
23年度 事業費内訳 (単位:千円)	需用費	委託料	工事請負費	公有財産購入費	負担金補助 及び交付金	扶助費	その他
	22,769	134,905	30,878		2,005		13,242

◆事業の目的

当課所管の観光施設の維持管理を行い、観光客及び施設利用者の利便性を図る。

◆事業内容(平成23年度に何をやるか)

【館山寺地区観光施設維持管理事業】館山寺地区の観光施設、便益施設を維持管理し、観光客及び施設利用者の利便を図るもの。

【各区観光施設維持管理事業】本市にある観光トイレ・観光看板の維持管理、並びに修繕整備等を行う。

【東海自然歩道維持管理事業】県から維持管理の委託を受けている東海自然歩道並びに付帯施設の維持管理を行う。

【施設維持管理事業】当課所管の施設の維持管理を行う。

(観光バス公共駐車場・舞阪駐車場・渚園・弁天島海浜公園・さくま自然休養村・水窪オートキャンプ場・気賀関所・浜松城・浜松まつり会館・犀ヶ崖資料館・保養センター・相津マリーナ、あらたまの湯、国民宿舎奥浜名湖)

◆これまでの取組状況(平成22年度に何をを行い、その結果はどうなったか)

行革審の指摘事項である「国民宿舎奥浜名湖の民営化」について地権者や施設従業員などと調整を行い、指定管理者制度(5年間)の導入を行った。

平成23年4月1日、指定管理者による管理運営に向け、平成23年3月15日より休館し、企業会計を閉鎖、指定管理者への引継ぎを行った。

開始年度	終了予定年度	事業の性格分類	根拠法令等						
年	年	自治事務							
会計区分	戦略性	マニフェスト	事業の特徴	施設管理	指定管理	受益者負担	補助金	市民協働	
一般会計	分野別計画			○	○	○			
行革審答申		外部評価	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
○		*H20は事業仕分け							

(単位:千円)		H22	H23	H24計画	H25計画	H26計画	H23~26計
事業費	予算	188,534	203,799	203,799	203,799	203,799	815,196
	決算						0
財源内訳	国・県支出金		5,982	5,982	5,982	5,982	23,928
	市債						0
	その他		81,215	81,215	81,215	81,215	324,860
	一般財源		116,602	116,602	116,602	116,602	466,408
	*一般会計繰入						0
人件費(報酬等)							0
人件費		16,000	24,000	24,000	24,000	24,000	96,000
内訳	人工(正規)	2.0	3.0	3.0	3.0	3.0	—
	人工(非常勤)						—
	人工(再任用)						—
年間経費(事業費+人件費)		16,000	227,799	227,799	227,799	227,799	911,196

成果指標1 指定管理施設における利用者数の合計							
種類	アウトプット(活動指標)	単位	H22	H23	H24	H25	H26
	目標	人	520,000	530,000	540,000	550,000	560,000
	実績	人					

成果指標2							
種類		単位	H22	H23	H24	H25	H26
	目標						
	実績						

◆事業の成果(平成22年度末時点での目的の実現状況 ※活動ではなく状態)

観光施設等の良好な維持管理により、観光客及び施設利用者の利便性を図った。

<観光施設修繕の主なもの>

弁天島温泉ポンプ修繕、渚園ソフトボール場フェンス修繕(西区)、清流荘非常灯バッテリー交換(天竜区)

◆評価(平成22年度事業の評価)

(1) 必要性: 継続

(理由)

観光施設等の良好な維持管理は欠かすことができない。

(2) 実施主体: 市

(理由)

施設の設置者として市の責務は強い。
今後、地域づくりの核となる市民との協働は有効である。

(3) 選択と集中 現状

(理由)

観光施設等の良好な維持管理は欠かすことができない。
施設の老朽化に伴う改修や施設の更新などが今後必要となってくる。

(4) 改善: 協働

(理由)

観光施設等の地元住民との協働による管理をおこなう。

今後の方向性 改善

観光施設や利便施設は観光誘客に欠かすことはできない。

◆改革・改善(評価を反映して何を見直したか)

(1) これまでに実施した改革・改善(平成23年度予算で反映したものを含む)

指定管理者制度の導入

①国民宿舎奥浜名湖

新規導入のため、平成22年度に公募を実施した。

指定管理期間は、H23. 4. 1～H28. 3. 31までの5年間。

②水窪オートキャンプ場

利用料金制の導入により、指定管理料金を低減化した。(H21年度より)

(2) 今後の改革・改善計画(いつまでに何をどう見直す)

行政経営計画 No.8004 【国民宿舎奥浜名湖の民営化】

・国民宿舎奥浜名湖は指定管理者制度導入の5年間の経過後、定期借家制度で民間への貸付を検討する。

補足シート2-①

	款	項	目	事項
予算コード	31	31	36	10 03

事業名： 館山寺地区観光施設維持管理事業

事業費 (予算) (単位:千円)	22年度	23年度	比較	施設管理	指定管理	受益者負担	補助金	市民協働
	4,898	5,377	479	○				
23年度 事業費内訳 (単位:千円)	需用費	委託料	工事請負費	公有財産購入費	負担金補助 及び交付金	扶助費	その他	
	520	3,047	1,680				130	

◆事業内容(平成23年度に何をやるか)

[管理施設]

- トイレ(館山寺サンビーチトイレ・ベイストリートトイレ・旧観光協会裏トイレ)
- 駐車場(ベイガーデン駐車場・館山寺公共駐車場) ○その他施設

[委託業務]

- トイレ3ヶ所清掃業務(サンビーチ・ベイガーデン・旧協会裏)
- 駐車場ゴミ運搬業務(ベイガーデン・公共駐車場) ○樹木管理業務 ○館山寺自転車ターミナル管理運営業務 ○館山寺海水浴場藻除去・清掃

◆これまでの取組状況(平成22年度に何を行い、その結果はどうだったか)

観光施設、便益施設を適正に管理し、利便性を向上させることで、観光客及び施設利用者の誘致や再訪するきっかけへとつなげる事ができる。

補足シート2-②

	款	項	目	事項
予算コード	31	31	36	10 07

事業名： 東海自然歩道維持管理事業

事業費 (予算) (単位:千円)	22年度	23年度	比較	施設管理	指定管理	受益者負担	補助金	市民協働
	4,647	6,281	1,634	○				
23年度 事業費内訳 (単位:千円)	需用費	委託料	工事請負費	公有財産購入費	負担金補助 及び交付金	扶助費	その他	
	1,116	4,100	948		90		27	

◆事業内容(平成23年度に何をやるか)

東海自然歩道及び付帯施設(県有財産)の維持管理

◆これまでの取組状況(平成22年度に何を行い、その結果はどうだったか)

東海自然歩道の利用者の利便を図ることができた。

補足シート2-③

	款	項	目	事項	
予算コード	31	31	36	10	20

事業名：観光施設維持修繕事業

事業費 (予算) (単位:千円)	22年度	23年度	比較	施設管理	指定管理	受益者負担	補助金	市民協働
	67,723	61,663	△ 6,060	○				
23年度 事業費内訳 (単位:千円)	需用費	委託料	工事請負費	公有財産購入費	負担金補助 及び交付金	扶助費	その他	
	12,477	25,931	18,000		650		4,605	

◆事業内容(平成23年度に何をやるか)

- ・観光トイレの維持管理(清掃、浄化槽の点検保守)
村櫛海水浴場トイレ清掃・都田地区観光トイレ清掃、三ケ日地区観光トイレ清掃・点検等
- ・その他観光設備の維持管理
滝沢キャンプ場監視、ふれあいの森管理、からくり人形維持管理、民族文化伝承館管理等

◆これまでの取組状況(平成22年度に何を行い、その結果はどうだったか)

観光施設、便益施設を適正に管理することで、利便性を向上させ、観光客及び施設利用者の誘致や再訪させるきっかけへとつなげることができた。

補足シート2-④

	款	項	目	事項	
予算コード	31	31	36	10	37

事業名：観光バス公共駐車場維持管理事業

事業費 (予算) (単位:千円)	22年度	23年度	比較	施設管理	指定管理	受益者負担	補助金	市民協働
	6,592	6,592	0		○			
23年度 事業費内訳 (単位:千円)	需用費	委託料	工事請負費	公有財産購入費	負担金補助 及び交付金	扶助費	その他	
		5,489			1,103		0	

◆事業内容(平成23年度に何をやるか)

観光バス公共駐車場の維持管理(指定管理制度導入施設)

- ・所在地 中区中央三丁目7-1 ハーモニア新町1階
- ・利用時間 7:00~21:30(泊まり20:00~翌9:00)
- ・利用料金 日中 1000円/1回
泊まり 3000円/1回
- ・駐車台数 7台

指定管理期間はH24. 3. 31までのため、H23年度中に公募予定

◆これまでの取組状況(平成22年度に何を行い、その結果はどうだったか)

主に市外から浜松市の中心部へ来られる観光バスの駐車場として利用され、観光振興や中心部の活性化に寄与している。

【利用台数】

H21年度 1,138台

H20年度 919台

補足シート2-⑤

	款	項	目	事項
予算コード	31	31	36	10 40

事業名：舞阪駐車場維持管理事業

事業費 (予算) (単位:千円)	22年度	23年度	比較	施設管理	指定管理	受益者負担	補助金	市民協働
	16,416	16,474	58	○				
23年度 事業費内訳 (単位:千円)	需用費	委託料	工事請負費	公有財産購入費	負担金補助 及び交付金	扶助費	その他	
	1,056	11,843	500				3,075	

◆事業内容(平成23年度に何をやるか)

【渚園駐車場・弁天島海浜公園駐車場・舞阪表浜駐車場】

●駐車料金/1台1回につき400円 ●使用時間/0時00分～24時00分 ●収容台数/渚園:
656台 大型車10台 弁天島海浜公園:500台 大型車3台 舞阪表浜:226台 ●回数券 /1
セット15枚綴り4,000円

【舞阪表浜東駐車場】

●駐車料金/1台1回につき500円 ●使用時間/午前8時から午後5時まで(7月1日から8月31
日までの間に限る) ●回数券 /1セット15枚綴り5,000円 ●収容台数/100台

◆これまでの取組状況(平成22年度に何を行い、その結果はどうだったか)

渚園駐車場、弁天島海浜公園駐車場、舞阪表浜駐車場の維持管理をし、海水浴など観光客の
利便性が向上する。

補足シート2-⑥

	款	項	目	事項
予算コード	31	31	36	10 43

事業名：渚園維持管理事業

事業費 (予算) (単位:千円)	22年度	23年度	比較	施設管理	指定管理	受益者負担	補助金	市民協働
	24,161	22,200	△ 1,961		○			
23年度 事業費内訳 (単位:千円)	需用費	委託料	工事請負費	公有財産購入費	負担金補助 及び交付金	扶助費	その他	
		22,200					0	

◆事業内容(平成23年度に何をやるか)

渚園の維持管理運営(指定管理制度導入施設)

テニスや野球などのスポーツ、海に近い場所でのキャンプができる場として、また多くの有名アー
チストによるコンサートを行う場として知名度も上がってきた。今後は、観光地『弁天島』の一大拠点
として浜名湖の魅力を最大限に活用して、交通の便、地の利を生かし幅広い活用を図る。

指定管理期間はH24. 3. 31までのため、H23年度中に公募予定

◆これまでの取組状況(平成22年度に何を行い、その結果はどうだったか)

渚園は体力づくりをする運動施設と交流を深めるキャンプ場施設を持っている。海に近いキャン
プ場として観光客にも人気があり、年々利用者が増加している。

- ・運動、キャンプ施設利用者数は、平成18年度に指定管理者制度導入後、指定管理者が実施す
る自主事業等により渚園利用者は増加傾向にある。
- ・閑散期の利用客を増加させるための方策を検討した。

補足シート2-⑦

	款	項	目	事項
予算コード	31	31	36	10 47

事業名： 弁天島海浜公園維持管理事業

事業費 (予算) (単位:千円)	22年度	23年度	比較	施設管理	指定管理	受益者負担	補助金	市民協働
	20,571	20,571	0		○			
23年度 事業費内訳 (単位:千円)	需用費	委託料	工事請負費	公有財産購入費	負担金補助 及び交付金	扶助費	その他	
		17,421	3,150					0

◆事業内容(平成23年度に何をやるか)

弁天島海浜公園の維持管理運営(指定管理制度導入施設)

弁天島海浜公園は四季折々を通じ訪れる観光客に対し、弁天島のよさを体感していただくことを目的とし、観光振興を図るため園内の施設運営・整備及び維持管理をする。

指定管理期間はH24. 3. 31までのため、H23年度中に公募予定

◆これまでの取組状況(平成22年度に何を行い、その結果はどうなったか)

今切口に位置し、シンボルタワーや浜名バイパスなどを望む風光明媚な観光地として適切な管理を行った。

植栽、海水浴場・プール、管理棟などの管理を行った結果、弁天島の魅力を観光客や施設利用者に伝える場となって、親しまれている。

補足シート2-⑧

	款	項	目	事項
予算コード	31	31	36	10 50

事業名： さくま自然休養村維持管理事業

事業費 (予算) (単位:千円)	22年度	23年度	比較	施設管理	指定管理	受益者負担	補助金	市民協働
	686	806	120		○			
23年度 事業費内訳 (単位:千円)	需用費	委託料	工事請負費	公有財産購入費	負担金補助 及び交付金	扶助費	その他	
		183						623

◆事業内容(平成23年度に何をやるか)

さくま自然休養村清流荘の維持管理運営(指定管理制度導入施設)

土地借上:施設敷地借上げ料、駐車場用地借上げ料

◆これまでの取組状況(平成22年度に何を行い、その結果はどうなったか)

佐久間町を中心として天竜区を訪れた観光客の利便を図ることができた。

【利用者数】

H21年度 宿泊者数1,386人 食事等2,016人 運動広場480人 合計3,882人

H20年度 宿泊者数1,215人 食事等2,861人 運動広場1,838人 合計5,914人

補足シート2-9

款	項	目	事項		
予算コード	31	31	36	10	53

事業名：水窪オートキャンプ場維持管理事業

事業費 (予算) (単位:千円)	22年度	23年度	比較	施設管理	指定管理	受益者負担	補助金	市民協働
	2,932	2,925	△ 7		○			
23年度 事業費内訳 (単位:千円)	需用費	委託料	工事請負費	公有財産購入費	負担金補助 及び交付金	扶助費	その他	
		2,000					925	

◆事業内容(平成23年度に何をやるか)

水窪オートキャンプ場の維持管理運営(指定管理制度導入施設)

土地借上:施設敷地借上げ料

◆これまでの取組状況(平成22年度に何を行い、その結果はどうなったか)

水窪町を訪れた観光客(キャンプ・アウトドア愛好家)の利便を図ることができた。

【利用者数】

H21年度 宿泊(小人):1,074人(853人) デイキャンプ(小人) 192人(170人) 総合計2,289人

H20年度 宿泊(小人): 991人(764人) デイキャンプ(小人) 91人(56人) 総合計1,902人

補足シート2-10

款	項	目	事項		
予算コード	31	31	36	10	57

事業名：気賀関所維持管理事業

事業費 (予算) (単位:千円)	22年度	23年度	比較	施設管理	指定管理	受益者負担	補助金	市民協働
	7,164	5,930	△ 1,234		○			
23年度 事業費内訳 (単位:千円)	需用費	委託料	工事請負費	公有財産購入費	負担金補助 及び交付金	扶助費	その他	
		5,930					0	

◆事業内容(平成23年度に何をやるか)

気賀関所の維持管理運営(指定管理制度導入施設)
指定管理料の支払い

指定管理期間はH24. 3. 31までのため、H23年度中に公募予定

◆これまでの取組状況(平成22年度に何を行い、その結果はどうなったか)

イベントの実施や江戸時代の旅道具、女通行証文など、貴重な資料の展示により、多くの観光客が訪れた。

【入場者数】

H21年度 21,448人

H20年度 29,622人

補足シート2-⑪

	款	項	目	事項
予算コード	31	31	36	10 60

事業名： 浜松城維持管理事業

事業費 (予算) (単位:千円)	22年度	23年度	比較	施設管理	指定管理	受益者負担	補助金	市民協働
	3,372	3,255	△ 117		○			
23年度 事業費内訳 (単位:千円)	需用費	委託料	工事請負費	公有財産購入費	負担金補助 及び交付金	扶助費	その他	
		3,147			28		80	

◆事業内容(平成23年度に何をやるか)

浜松城の維持管理運営(指定管理制度導入施設)

・浜松城指定管理料の支払い、全国城郭管理者協議会総会出席

指定管理期間はH24. 3. 31までのため、H23年度中に公募予定

◆これまでの取組状況(平成22年度に何を行い、その結果はどうだったか)

歴史ブームやボランティアガイドの活動により、14万人以上の観光客が訪れた。

【入場者数】

H21年度 143,250人

H20年度 112,025人

補足シート2-⑫

	款	項	目	事項
予算コード	31	31	36	10 63

事業名： 浜松まつり会館維持管理事業

事業費 (予算) (単位:千円)	22年度	23年度	比較	施設管理	指定管理	受益者負担	補助金	市民協働
	14,644	16,040	1,396		○			
23年度 事業費内訳 (単位:千円)	需用費	委託料	工事請負費	公有財産購入費	負担金補助 及び交付金	扶助費	その他	
		14,540	1,500				0	

◆事業内容(平成23年度に何をやるか)

浜松まつり会館の維持管理運営(指定管理制度導入施設)

【施設・設備修繕】:浜松まつり会館内トイレ洋式化

指定管理期間はH24. 3. 31までのため、H23年度中に公募予定

◆これまでの取組状況(平成22年度に何を行い、その結果はどうだったか)

市内外の観光客に浜松まつりを広く紹介し、文化や観光の振興を図ることができた。

【入場者数】

H21年度 24,272人

H20年度 28,613人

補足シート2-⑬

	款	項	目	事項
予算コード	31	31	36	10 67

事業名： 犀ヶ崖資料館維持管理事業

事業費 (予算) (単位:千円)	22年度	23年度	比較	施設管理	指定管理	受益者負担	補助金	市民協働
	6,650	6,650	0	○				
23年度 事業費内訳 (単位:千円)	需用費	委託料	工事請負費	公有財産購入費	負担金補助 及び交付金	扶助費	その他	0
		6,650						

◆事業内容(平成23年度に何をやるか)

- ・ 所在地 中区鹿谷町25-10
- ・ 開館時間 9:00~17:00
- ・ 入館料 無料

◆これまでの取組状況(平成22年度に何を行い、その結果はどうなったか)

三方原の戦いや遠州大念仏の資料の展示やお客様への丁寧な説明を通して、観光客誘致並びに伝統の継承に効果を上げている。

【入場者数】

H21年度 9,771人

H20年度 9,903人

補足シート2-⑭

	款	項	目	事項
予算コード	31	31	36	10 70

事業名： 保養センター若杉荘維持管理事業

事業費 (予算) (単位:千円)	22年度	23年度	比較	施設管理	指定管理	受益者負担	補助金	市民協働
	3,725	7,725	4,000		○			
23年度 事業費内訳 (単位:千円)	需用費	委託料	工事請負費	公有財産購入費	負担金補助 及び交付金	扶助費	その他	510
		3,715	3,500					

◆事業内容(平成23年度に何をやるか)

保養センター若杉荘の維持管理運営(指定管理制度導入施設)

土地借上料:案内看板用地借上料

工事請負費:屋上防水改修工事

◆これまでの取組状況(平成22年度に何を行い、その結果はどうなったか)

天竜区を訪れた観光客の利便を図ることができた。

【利用者数】

H21年度 宿泊(小人)407人(119人) 休憩430人 入浴27人 レストラン2,228人 総合計3,211人

H20年度 宿泊(小人)781人(110人) 休憩279人 入浴65人 レストラン2,506人 総合計3,741人

補足シート2-⑮

	款	項	目	事項
予算コード	31	31	36	10 73

事業名：相津マリーナ維持管理事業

事業費 (予算) (単位:千円)	22年度	23年度	比較	施設管理	指定管理	受益者負担	補助金	市民協働
	4,353	3,820	△ 533		○			
23年度 事業費内訳 (単位:千円)	需用費	委託料	工事請負費	公有財産購入費	負担金補助 及び交付金	扶助費	その他	
	80	2,709			134		897	

◆事業内容(平成23年度に何をやるか)

天竜相津マリーナの維持管理運営(指定管理制度導入施設)

土地借上料:施設敷地借上料
備品購入:ライフジャケット10着更新
負担金:船明ダム湖水質検査負担金
委託料:船艇昇降クレーン点検委託

◆これまでの取組状況(平成22年度に何をを行い、その結果はどうだったか)

天竜区、相津マリーナを訪れた観光客・カヌー愛好家の利便を図ることができた。

【入場者数】

H21年度 1,141人

H20年度 1,177人

補足シート2-⑯

	款	項	目	事項
予算コード	31	31	36	10 77

事業名：(新規)国民宿舎奥浜名湖維持管理事業

事業費 (予算) (単位:千円)	22年度	23年度	比較	施設管理	指定管理	受益者負担	補助金	市民協働
		17,490	17,490		○			
23年度 事業費内訳 (単位:千円)	需用費	委託料	工事請負費	公有財産購入費	負担金補助 及び交付金	扶助費	その他	
	7,520	6,000	1,600				2,370	

◆事業内容(平成23年度に何をやるか)

- ・平成23年度より指定管理者制度を導入
- ・利用料金制で運営し、指定管理料の支払いはしない。
- ・利用料金収入に自主事業収入を加えた額に、100分の7を乗じて得た金額を毎年、市に納入する。
- ・地域密着型の宿泊・休養施設として公共的な役割もあるため、地域住民に利用されやすく、地域に愛される運営を行う。
- ・指定管理者制度を導入し、民間の細やかなサービス、イベント企画力等により誘客に努める。

◆これまでの取組状況(平成22年度に何をを行い、その結果はどうだったか)

- ・平成23年度指定管理者制度の導入に向け、準備を進めた。
- ・指定管理者への良好な引継のため、修繕等を行った。
- ・平成23年4月1日、指定管理者による管理運営に向け、平成23年3月15日より休館し、企業会計の閉鎖、指定管理者への引継きを行った。

【宿泊者数】

H20年度 18,753人

H21年度 15,855人

補足シート2-⑪

	款	項	目	事項
予算コード				

事業名： あらたまの湯維持管理事業

事業費 (予算) (単位:千円)	22年度	23年度	比較	施設管理	指定管理	受益者負担	補助金	市民協働
			0		○			
23年度 事業費内訳 (単位:千円)	需用費	委託料	工事請負費	公有財産購入費	負担金補助 及び交付金	扶助費	その他	
								0

◆事業内容(平成23年度に何をやるか)

浜松市浜北温泉施設あらたまの湯の維持管理運営(指定管理者導入施設)

- ・市民の福祉向上及び健康の増進並びに地域の観光の振興を図るため、温泉施設の維持管理を行う。

- ・指定管理料は支出していないが、利用料金収入等の一部を市へ納入している。
(平成21年度納入金 21,048,487円)

◆これまでの取組状況(平成22年度に何を行い、その結果はどうなったか)

市内外の観光客等に利用いただき、福祉向上、健康増進を図ることができた。

【入場者数】

H21年度 307,830人

H20年度 321,657人

論点シート

事業番号	3 - 5	事業名	観光施設運営事業
部局	商工部	所管課	観光交流課
H23 予算	203,799 千円	所管課	改善（協働）
H22 予算	188,534 千円	一次評価	
評価対象事業についての論点等			
<ul style="list-style-type: none"> ・収益性の高い観光施設を市が運営する必要があるか、国民宿舎舘山寺荘のように民営化して経営全般を民間に任せた方が効果的・効率的ではないか ・収益性の高い市の観光施設は何があるか ・温泉施設「あらたまの湯」の収益性はどうか、温泉施設を市が整備した理由は何か、「あらたまの湯」は民営化できないか 			
評価対象事業についての二次評価			
<p>【改善（一部民営化）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・収益性の高い観光施設は民営化を検討すべき 			